



## 2026年4月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年12月12日

上場会社名 日東製網株式会社 上場取引所 東・名  
コード番号 3524 URL <https://www.nittoseimo.co.jp/>  
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 小林 宏明  
問合せ先責任者（役職名） 取締役経営管理本部本部長（氏名） 北方 浩樹 TEL 084-953-1234  
半期報告書提出予定日 2025年12月12日 配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年4月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年5月1日～2025年10月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年4月期中間期	10,890	4.3	287	△36.2	482	△2.1	296	△16.7
2025年4月期中間期	10,444	4.6	449	189.3	493	4.1	356	20.7

（注）包括利益 2026年4月期中間期 252百万円（△18.8%） 2025年4月期中間期 310百万円（△17.5%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
2026年4月期中間期	円 銭 114.47	円 銭 —
2025年4月期中間期	137.37	—

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年4月期中間期	31,395	7,578	23.6
2025年4月期	30,095	7,456	24.2

（参考）自己資本 2026年4月期中間期 7,415百万円 2025年4月期 7,293百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年4月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2026年4月期	—	0.00	—	—	—
2026年4月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年4月期の連結業績予想（2025年5月1日～2026年4月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	1.9	800	17.6	750	△9.5	550	2.8	212.09

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年4月期中間期	2,605,000株	2025年4月期	2,605,000株
② 期末自己株式数	2026年4月期中間期	11,777株	2025年4月期	11,695株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年4月期中間期	2,593,264株	2025年4月期中間期	2,593,353株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要が引き続き堅調であることにより、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化、物価上昇の継続に加え、米国の通商政策等により、先行き不透明な状況となっております。

当社グループ主力ユーザーの水産業界におきましては、外食産業や輸出向けの需要が堅調に推移していること等を背景に、多くの魚種で魚価の回復が見られます。一方で、海洋環境や気象状況の変動が大きくなっており、今夏の猛暑による海水温の上昇の影響等により、一部の魚種では漁獲量が減少しております。また、人件費や資材コストの上昇等が事業収益の圧迫要因となっており、漁業資材への設備投資意欲は減退していないものの、やや慎重になるケースも見受けられます。

このような状況のもと、当社グループの売上高は、漁業関連事業では、魚価が堅調に推移したことから養殖網部門が活況となり、加えて水産部門の売上高や漁業子会社の水揚げ高が好調であったこと等により、前年同期と比べて増加しました。陸上関連事業でも、獣害防止ネットやアスレチックネット等の施工工事の受注が好調であったことから前年同期と比べて売上高は増加しました。一方で、営業利益は、継続的な価格改定等を推進しましたが、受注確定の遅れなどにより、生産の平準化を図れなかったこと及び原材料費や人件費等のコストの上昇により前年同期と比べて減少しました。営業外損益では、為替変動による為替差益や外国税還付金を計上しました。また、金利の上昇に伴い、支払利息が前年同期と比べて増加しました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は10,890百万円（前年同期比4.3%増）、営業利益は287百万円（前年同期比36.2%減）、経常利益は482百万円（前年同期比2.1%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は296百万円（前年同期比16.7%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### 〔漁業関連事業〕

魚価が堅調に推移し、漁業者の計画的な設備投資は継続していること等から、養殖網部門が活況となり、加えて、水産部門の売上高や漁業子会社の水揚げ高が好調であったこと等により、売上高は8,996百万円（前年同期比0.7%増）となりました。利益面は、生産の平準化を図れなかったことや人件費等のコスト上昇により、セグメント利益は219百万円（前年同期比47.5%減）となりました。

#### 〔陸上関連事業〕

獣害被害の増加に伴い、獣害防止ネットの受注が増加したこと及びアスレチックネット等の施工工事の受注が好調であったことから、売上高は1,893百万円（前年同期比25.3%増）となりました。利益面は、人件費等の経費は上昇しましたが、売上高の増加により、セグメント利益は67百万円（前年同期比117.4%増）となりました。

#### 〔その他〕

当中間期連結会計期間では、ほぼ取引はありませんでした。

## （２）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,299百万円増加し、31,395百万円となりました。その主な内容は、以下のとおりであります。

### （資産）

流動資産は、前連結会計年度末と比べ898百万円増加し、18,191百万円となりました。これは、現金及び預金、棚卸資産が増加したこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ400百万円増加し、13,204百万円となりました。これは、建設仮勘定が増加したこと等によるものです。

### （負債）

流動負債は、前連結会計年度末と比べ1,103百万円増加し、16,464百万円となりました。これは、短期借入金が増加したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ73百万円増加し、7,352百万円となりました。これは、その他負債が増加したこと等によるものです。

### （純資産）

純資産は、前連結会計年度末と比べ122百万円増加し、7,578百万円となりました。これは、利益剰余金が増加したこと等によるものです。

## （３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、2025年6月13日に公表いたしました2026年4月期の連結業績予想に変更はありません。ただし、今後の経営環境を踏まえ、業績予想の修正が必要である場合は、適時に開示してまいります。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (2025年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,496,166	1,801,471
受取手形及び売掛金	7,213,983	7,197,677
商品及び製品	6,084,915	6,530,252
仕掛品	868,798	948,090
原材料及び貯蔵品	1,421,992	1,465,779
その他	249,189	289,853
貸倒引当金	△42,712	△42,025
流動資産合計	17,292,332	18,191,098
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,235,953	7,034,819
土地	2,675,718	2,671,621
建設仮勘定	176,117	490,847
その他(純額)	1,280,700	1,526,431
有形固定資産合計	11,368,489	11,723,720
無形固定資産		
のれん	68,326	59,785
その他	96,907	83,870
無形固定資産合計	165,233	143,656
投資その他の資産		
長期営業債権	375,459	375,802
繰延税金資産	203,325	175,519
その他	1,812,960	1,911,838
貸倒引当金	△1,121,936	△1,126,509
投資その他の資産合計	1,269,809	1,336,651
固定資産合計	12,803,532	13,204,028
資産合計	30,095,865	31,395,126

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (2025年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,168,930	2,015,340
電子記録債務	1,567,166	1,900,798
短期借入金	9,982,750	10,947,725
未払法人税等	250,918	213,317
賞与引当金	299,133	337,930
その他	1,091,420	1,048,933
流動負債合計	15,360,320	16,464,046
固定負債		
長期借入金	6,323,337	6,292,145
役員退職慰労引当金	174,810	190,350
退職給付に係る負債	517,664	530,247
繰延税金負債	118,392	118,392
その他	145,317	221,430
固定負債合計	7,279,522	7,352,566
負債合計	22,639,842	23,816,613
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,378,825	1,378,825
資本剰余金	510,540	510,540
利益剰余金	5,335,823	5,503,019
自己株式	△18,257	△18,376
株主資本合計	7,206,931	7,374,008
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	173,900	244,280
為替換算調整勘定	△87,732	△202,841
その他の包括利益累計額合計	86,168	41,438
非支配株主持分	162,923	163,066
純資産合計	7,456,022	7,578,513
負債純資産合計	30,095,865	31,395,126

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年5月1日 至 2024年10月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年5月1日 至 2025年10月31日)
売上高	10,444,550	10,890,202
売上原価	8,376,079	8,864,500
売上総利益	2,068,471	2,025,701
販売費及び一般管理費	1,618,808	1,738,623
営業利益	449,662	287,078
営業外収益		
受取利息	9,074	9,804
受取配当金	6,750	7,509
固定資産賃貸料	23,635	23,091
持分法による投資利益	-	31,576
為替差益	70,338	95,529
受取保険金	1,600	-
外国税還付金	-	79,319
その他	32,265	58,024
営業外収益合計	143,664	304,856
営業外費用		
支払利息	56,838	86,754
手形売却損	4,778	5,408
保証債務費用	767	903
持分法による投資損失	25,087	-
その他	12,619	15,983
営業外費用合計	100,090	109,049
経常利益	493,236	482,885
特別利益		
投資有価証券売却益	17,053	-
特別利益合計	17,053	-
特別損失		
災害による損失	780	-
特別損失合計	780	-
税金等調整前中間純利益	509,510	482,885
法人税、住民税及び事業税	148,205	190,314
法人税等調整額	7,308	△4,432
法人税等合計	155,514	185,881
中間純利益	353,995	297,003
非支配株主に帰属する中間純利益又は 非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△2,251	142
親会社株主に帰属する中間純利益	356,247	296,861



## 中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年5月1日 至 2024年10月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年5月1日 至 2025年10月31日)
中間純利益	353,995	297,003
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,576	70,379
為替換算調整勘定	5,238	△87,448
持分法適用会社に対する持分相当額	△31,997	△27,660
その他の包括利益合計	△43,335	△44,729
中間包括利益	310,660	252,274
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	312,914	252,131
非支配株主に係る中間包括利益	△2,253	143

## (3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前中間連結会計期間(自 2024年5月1日 至 2024年10月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他	合計
	漁業関連事業	陸上関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	8,933,165	1,510,330	10,443,495	1,054	10,444,550
外部顧客への売上高	8,933,165	1,510,330	10,443,495	1,054	10,444,550
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,933,165	1,510,330	10,443,495	1,054	10,444,550
セグメント利益又は損失(△)	419,320	30,997	450,317	△655	449,662

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械の製造・メンテナンス等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当中間連結会計期間(自 2025年5月1日 至 2025年10月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他	合計
	漁業関連事業	陸上関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	8,996,353	1,893,026	10,889,380	822	10,890,202
外部顧客への売上高	—	—	—	—	—
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,996,353	1,893,026	10,889,380	822	10,890,202
計	8,996,353	1,893,026	10,889,380	822	10,890,202
セグメント利益又は損失(△)	219,948	67,385	287,334	△255	287,078

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械の製造・メンテナンス等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。